

てらこし和洋の一般質問(平成28年6月13日)

Q1

国道157号沿いの除草対策強化を。

質問 国道157号(明島南交差点~安養寺北交差点)の国道拡幅用地の雑草の伸びが早く、各店舗や側道からの自動車等の出入りに交通事故の危険性が高く、また小中学生の通学に対しても害虫被害の危険が高いと思われる所以、市として除草を求める。

答え 国道拡幅用

地の管理は国土交通省が行うため問い合わせたところ、除草の依頼があれば、必要に応じて随時除草するとのこと。



Q3

地理的表示保護制度(GIマーク)を活用せよ。

質問 6次化産業や地産地消のさらなる推進のため、地理的表示保護制度を活用すべきである。

各道の駅のさらなる賑わい創出や白山市の農林漁業の発展のため地理的表示保護制度の積極的な活用及び支援策に取り組むべきと思うが市の見解は。

答え GI制度は地産地消のさらなる推進について有効な制度と考える。国が示す認定条件に合致するかJAと協議しながら、市内農林水産物ブランドの一層の育成とPRに努めていく。この制度に認定されれば、地域ブランドとして差別化が図られることにより、地域の活性化が図られることにより、地域の活性化や各道の駅の主要販売品目としての大きな足がかりとなり、にぎわい創出につながるものと認識している。

てらこし和洋のプロフィール

昭和33年3月4日生まれ
昭和48年3月 白山市立鶴来中学校卒業
昭和51年3月 県立金沢錦丘高等学校卒業
昭和55年3月 神奈川大学経済学科卒業
平成7年4月~ 旧鶴来町議会議員
平成17年3月~ 白山市議会議員
平成19年3月~20年3月 白山野々市広域事務組合議会議長
平成23年3月~24年3月 白山市議会副議長(第7代)
平成25年3月~26年3月 白山石川医療企業団議会議長
平成26年3月~27年3月 白山市議会議長(第10代)

Q2

高橋川改修計画の今後の計画は。

質問 高橋川改修事業の第3期改修区間が数年後に完了した場合、上流部(曾谷町、坂尻町、小柳町)の改修計画は。さらに第4期改修事業区間として採択されるよう、市長先頭に新たな改修期成同盟会設立の動きが必要と思うが市長の見解は。また、月橋町地内の月橋大谷川から高橋川放水路への工事の要望の現状は。

答え 金沢市・野々市市・白山市が一体となり上流部の事業採択を要望していく。これまで第4期工事の考え方無かったが、同盟会や県に要望していく。月橋大谷川のバイパス工事は、第4期改修区間の事業採択にあわせ工事の早期着手を国・県へ要望していく。



Q3

地理的表示保護制度(GIマーク)を活用せよ。

質問 6次化産業や地産地消のさらなる推進のため、地理的表示保護制度を活用すべきである。

各道の駅のさらなる賑わい創出や白山市の農林漁業の発展のため地理的表示保護制度の積極的な活用及び支援策に取り組むべきと思うが市の見解は。

答え GI制度は地産地消のさらなる推進について有効な制度と考える。国が示す認定条件に合致するかJAと協議しながら、市内農林水産物ブランドの一層の育成とPRに努めていく。この制度に認定されれば、地域ブランドとして差別化が図られることにより、地域の活性化が図られることにより、地域の活性化や各道の駅の主要販売品目としての大きな足がかりとなり、にぎわい創出につながるものと認識している。

Q4

白山開山1300年事業のさらなるPRを。

質問 白山市のさらなる観光誘客に向け「白山開山1300年事業」は。また「ふるさとCM大賞」などのマスコミ・テレビ・新聞等を活用しPRしていく予定と、東京事務所の活動と、市役所各部挙げての計画は。

答え 関東方面や信州方面での新聞タブロイド版やマスコミ各社に情報提供していく、金沢駅や小松空港などの広告は、ポスター掲示を依頼しPRを図る。「ふるさとCM大賞」については、白山の豊かな自然と文化などを表現し議員の言われる通り白山開山1300年を織り交ぜてPRしていく。また、東京のアンテナショップ金沢で、首都圏でのPR活動を行う。さらに全職員がロゴマーク入りポロシャツを着て業務を行いPRしていく。

てらこし和洋のプロフィール

昭和33年3月4日生まれ
昭和48年3月 白山市立鶴来中学校卒業
昭和51年3月 県立金沢錦丘高等学校卒業
昭和55年3月 神奈川大学経済学科卒業
平成7年4月~ 旧鶴来町議会議員
平成17年3月~ 白山市議会議員
平成19年3月~20年3月 白山野々市広域事務組合議会議長
平成23年3月~24年3月 白山市議会副議長(第7代)
平成25年3月~26年3月 白山石川医療企業団議会議長
平成26年3月~27年3月 白山市議会議長(第10代)

てらこし和洋後援会事務所

**白山市議会議員
寺越 和洋**
後援会事務所
〒920-2146 白山市日向町110番地 TEL・FAX 076-272-2789

- E-mail: terakos@asagaotv.ne.jp
- メールアドレス terakoshikazu@docomo.ne.jp
- メールアドレス terakoshikazu@gmail.com
- 携帯電話 090-7088-0000

現在の役職

予算常任委員会委員長(初代) / 広報広聴常任委員会委員長 / 白山石川医療企業団議会監査委員 / 産業建設常任委員会委員 / 白山市サッカー協会会長 / 白山市相撲連盟会長 / 石川県フィンランド友好協会副会長 / 石川県サッカー振興議員連盟会員 / クレイングランドラウンドゴルフクラブ会長 / 元秋田犬保存会石川県支部展覧会名誉会長

白山市議会議員



てらこし和洋

白山市議会通信

2016年 8月号

いて毎日新聞の広報紙コンクールの2回の表彰から広報紙の制作に関しては自信を深めておりますが、すべての市民の皆様が読んでいただくための方法を検討しているところであります。さらに市民の皆様とのさらなる対話のため過去の慣例にとらわれることなく新しく、女性団体や次世代を担う若い方々との議会報告会や意見交換会を開催しているところであります。

いつの時代どの地域でも自己中心主義の考え方、スタンダードプレイのみが目立つ議員がいる中、白山市議会議員の任期もあと半年を迎える来年2月には、白山市議会議員選挙がおこなわれるわけですが、私自身軸足が市民であることを忘れずに議員として挑戦していきたいと思います。

さて、水不足に心配をした今夏であると思いますが先人の方々のご尽力により生活への大きな被害もなく過ごせることに感謝いたしているところであり、これから台風の被害がないようお祈りし、加えて尾口地域の中ノ川の土砂崩壊の復旧工事の進捗を注視しながら、さらなる安心して暮らすため安全なるまちづくりの推進を図ってまいります。

さらに皆様方から市政に対するご意見を頂戴しながら、皆様のご意見を活かして市民の負託に応えていきたいと思います。

最後に今後とも、さらなるご指導ご鞭撻ご叱咤を賜りますようお願いを申しあげ、貴台始めご家族皆様方のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げご挨拶といたします。



(議長席にて)

宮城県東松島市(5月17日)



宮城県東松島市(5月17日)



千葉県(7月20日)



寺越和洋の主な活動

東日本大震災にて廃駅となったJR野蒜駅にて

東日本大震災のパネルを見る

「道の駅 発酵の里こうざき」を視察